

がじゅまるの樹

シューベルトまつだ

本調子

五	尺中上	尺五工	中上四	尺	上四老	乙老
---	-----	-----	-----	---	-----	----

四	合上四	合中	合上上	合四	乙合乙	四上
---	-----	----	-----	----	-----	----

中	工七六王中王上	合中上	合乙	乙中上	中上	中尺
---	---------	-----	----	-----	----	----

工	中上四	上中尺	合尺尺中上四中上	中上	合	な
---	-----	-----	----------	----	---	---

中	合王上	合四	乙合乙	四上中	工七六王中王	なまが いに は てつぼうゆりと あだんの はな がさ いて
---	-----	----	-----	-----	--------	--------------------------------

上	合中上	合乙	乙中上	中尺工	中上四	上中
---	-----	----	-----	-----	-----	----

尺	上四老	四上四	合上四	合五	尺中上	中五
---	-----	-----	-----	----	-----	----

工	中上四	合尺	上四老	四上中	合五工	合
---	-----	----	-----	-----	-----	---

五	尺五六	合五 ^ハ 五 ^ハ 五 ^ハ 六 ^ハ 中 ^ハ 七	合	五王 ^ハ 尺 ^ハ 中 ^ハ 上 ^ハ	尺五	あ の ひ の こ と を う か べ て は な み だ が こ ぼ れ て
---	-----	---	---	--	----	---

工	尺五工	合工尺中尺工尺中尺工	五王中	合	なご の じゅうじ ろ に み ど り が い なん ぐす く から
---	-----	------------	-----	---	------------------------------------

五王	尺中尺	尺中上	合	工尺中尺工尺中尺	中尺	なご の じゅうじ ろ に み ど り が い なん ぐす く から
----	-----	-----	---	----------	----	------------------------------------

工	五王中	合王五王尺中尺	尺王上	合中上	合	み お ろ せ ば ま ち な か に そ び え た つ
---	-----	---------	-----	-----	---	-------------------------------

がじゅまるの樹

シューベルトまつだ

本調子

おき	なが	じゅま	るの	き	間奏
呎	中	上	四	老	乙
老	四	合	上	四	合
呎	王	五	七	六	五
七	六	五	四	三	二
一	呎	中	上	老	乙

工	尺	王	中	合	尺	王	五	五	六	七	七	八	七	六	工	合
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

呎	王	五	七	六	七	八	五	八	九	八	六	七	合	五	王	呎	中	上	尺	五
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

工	尺	五	工	合	工	呎	中	尺	工	尺	中	尺	工	五	王	中	合
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

なご	の	じゅ	う	じろ	に	みど	り	が	い	なん	ぐ	す	く	から					
五	王	呎	王	五	王	尺	中	尺	中	上	合	工	尺	中	尺	工	尺	中	尺

み	お	ろ	せ	ば	ま	ち	な	か	に	そ	び	え	た	つ	お		
工	五	王	中	合	王	五	王	尺	中	尺	尺	王	上	合	中	上	合

お	き	な	が	じゅ	ま	る	の	き	ま	ち	を	ま	も	り	つ	づ	け	
呎	中	上	四	老	乙	老	四	四	上	中	合	尺	中	上	四	老	乙	老

る	お	お	き	な	が	じゅ	ま	る	の	き						
四	四	上	中	合	呎	中	上	四	老	乙	老	四	合	四	合	上

四	合	上	四	合	五	呎	中	上	中	五	工	中	上	四	合
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

尺	上	四	老	乙	老	四	合	上	四						
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--

がじゅまるの樹

シューベルトまつだ

本調子

3/3

一 海の青さに包まれて

くぬウムイ届くと信じ

空を見上げては

思い出してた

遠い記憶の中で

二 デイゴの花も咲き乱れ

うりずんの風とと共に

心に宿るあの唄を

今でも思い出します

七曲いには てっぽうゆりと

アダンの実が咲いてた

どんなときでも故郷は

やさしく迎えてくれる

懐かしい街のにおいが

変わらずに今もある

あの日のことを浮かべては

涙がこぼれてしまします

いつの世もいつまでも

どんなに遠く離れても

あの日のことを浮かべては

涙がこぼれてしまします

大きな海原へと旅立って

大事な事さえ忘れてた

時は流れて過ぎ去って

風の便りだけが

そっと教えてくれた

間奏

※くりかえし

※58通りのA&Wと

名護の十字路にみどり街

名護城から見下ろせば

町中にそびえ立つ

大きながじゅまるの樹

街を守り続ける

大きながじゅまるの樹